

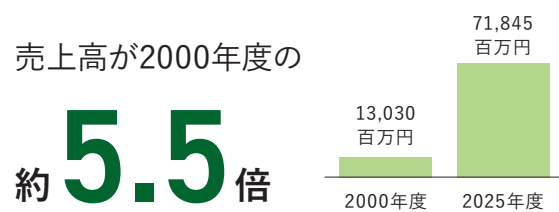
At a glance

ダイセキを知るための10のファクト

ダイセキの成長・強み・社会的価値を、主要数値や外部評価を交えて一覧にしました。
未来に向けた挑戦と価値創造の全体像を財務・非財務の両面からお伝えします。

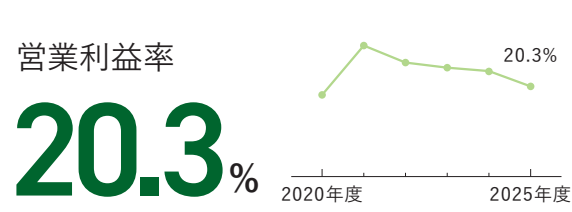
ダイセキの今

成長する売上高



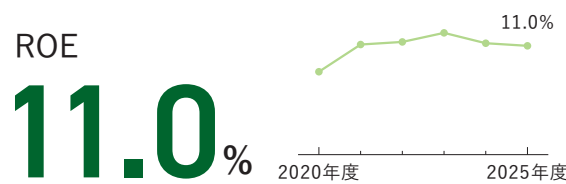
事業拡大、全国ネットワークの整備、多様な産業廃棄物分野への参入、技術開発が売上拡大に寄与しています。

安定した高い収益性



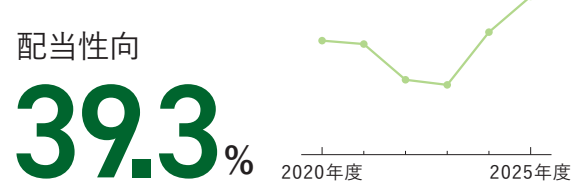
廃棄物の処理費用とリサイクル製品の売上の両方で収益を上げる優れたビジネスモデルを構築しています。

稼ぐ力に裏付けられたROE^{※1}



既存事業の安定した収益力を基盤に2025年度のROEは11.0%を達成しました。2030年度までに15.0%を目指します。

株主還元のさらなる拡充へ

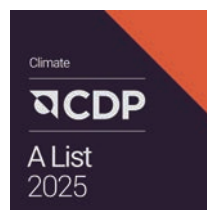


2025年度の配当性向は39.3%でした。今後も配当性向40%を目途とした株主還元を行っていきます。

世界トップ5%^{※2}のCDP評価

3年連続で

Aスコア獲得



企業や自治体の環境対策に対する国際的な環境格付機関、CDPの最高評価であるAスコアを3年連続で獲得しています。カーボンニュートラルへの取り組みや透明性の高い情報開示が高く評価されました。

※1 自己資本に対して、どれだけ利益を上げているかを示す指標
※2 CDPが開示要請している企業の数をもとに算出

ダイセキが生み出す価値

受け入れた廃棄物のリサイクル率

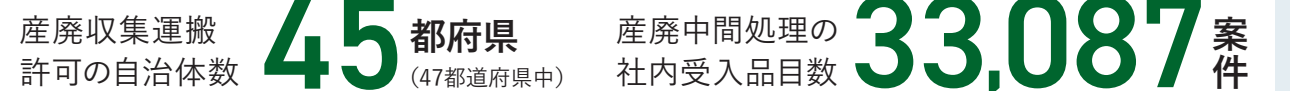


CO₂排出量削減効果



価値を生み出す強み

ほぼ全国をカバーする多様な産廃処理能力

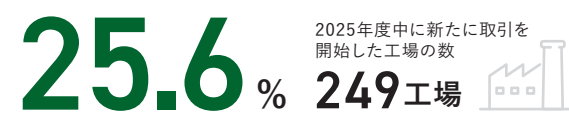


優良産廃処理業者として、ほぼ全国の自治体から収集運搬の許可を受けており、多様な産業廃棄物を自社処理施設で対応することができます。産業廃棄物は廃掃法^{※4}では37種類に区分されていますが、ダイセキは環境負荷低減と顧客の多様なニーズに応えるため、より詳細な品目分類で管理を徹底しています。

▶ P.62 優良産廃処理業者認定制度

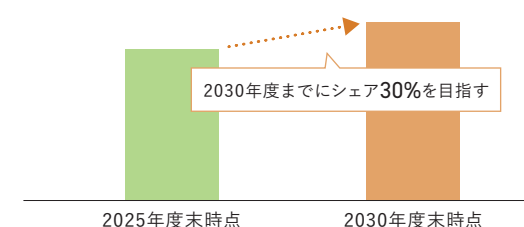
今後の成長と進化に向けた取り組み

従業員数100名以上の工場におけるシェア



日本国内の従業員100名以上の工場25,208工場のうち6,450工場と取引実績あり(2025年度末時点)

全国に幅広い製造業の顧客基盤を持ち、大量の産業廃棄物を迅速かつ確実に処理し、大規模な排出事業者のニーズに対応しています。2030年度までに30%のシェア獲得を目指します。

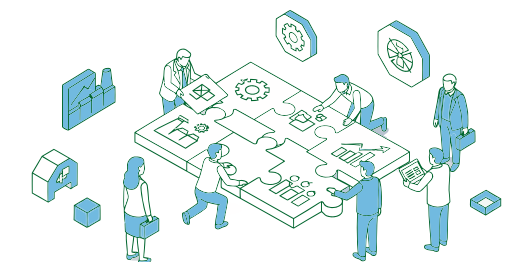


グループ連携のワンストップサービス

グループ連携による売上高



グループ連携で複数のサービスを同時に提案するワンストップサービスの営業を推進し、グループ各社の新規顧客の開拓につなげています。



※3 2023年度に家庭から排出されたCO₂は2.47t-CO₂/年(環境省「令和5年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査」より)
※4 廃掃法の正式名称は廃棄物の処理及び清掃に関する法律